

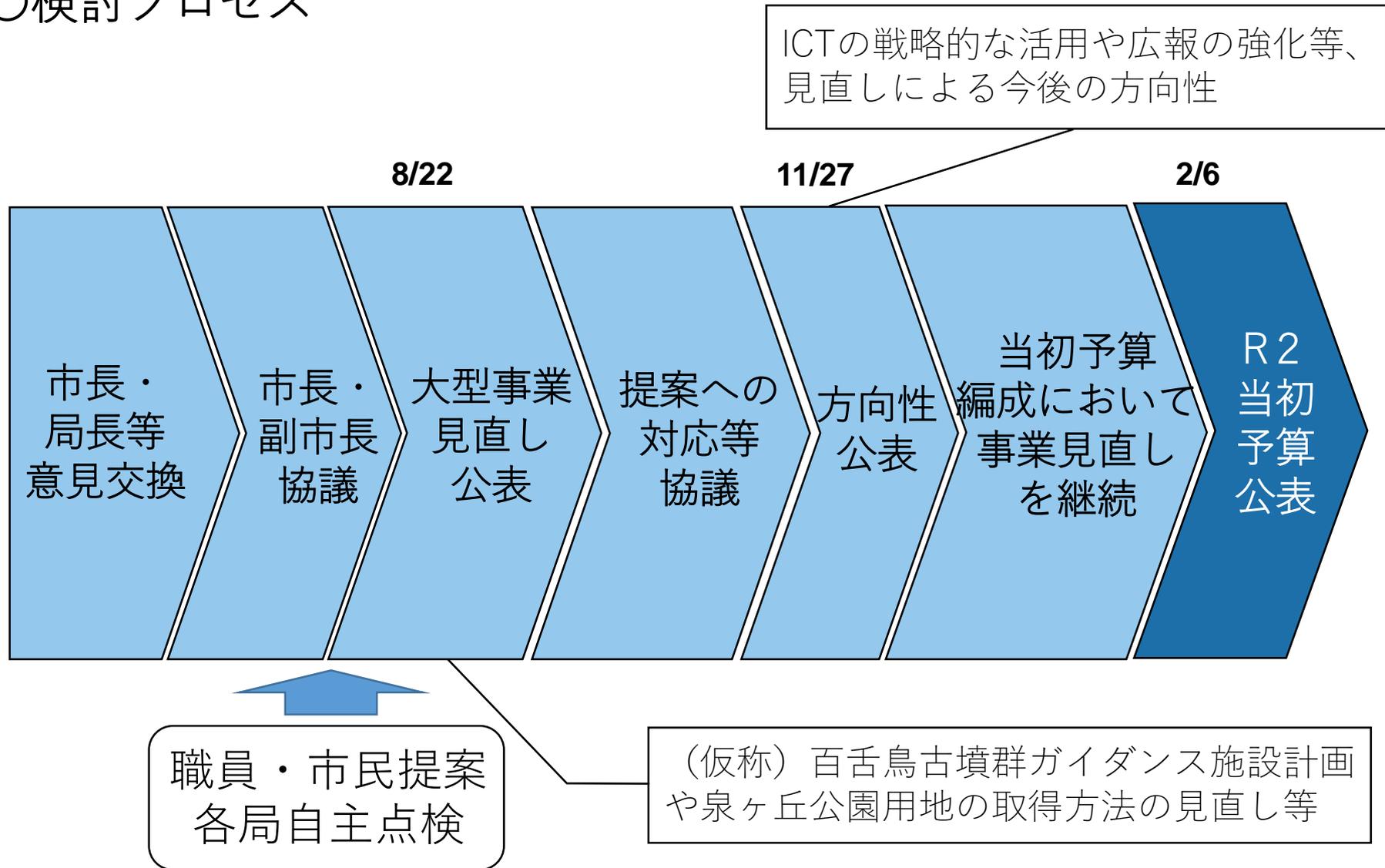


令和2年度 当初予算案の概要

令和2年2月6日



○検討プロセス





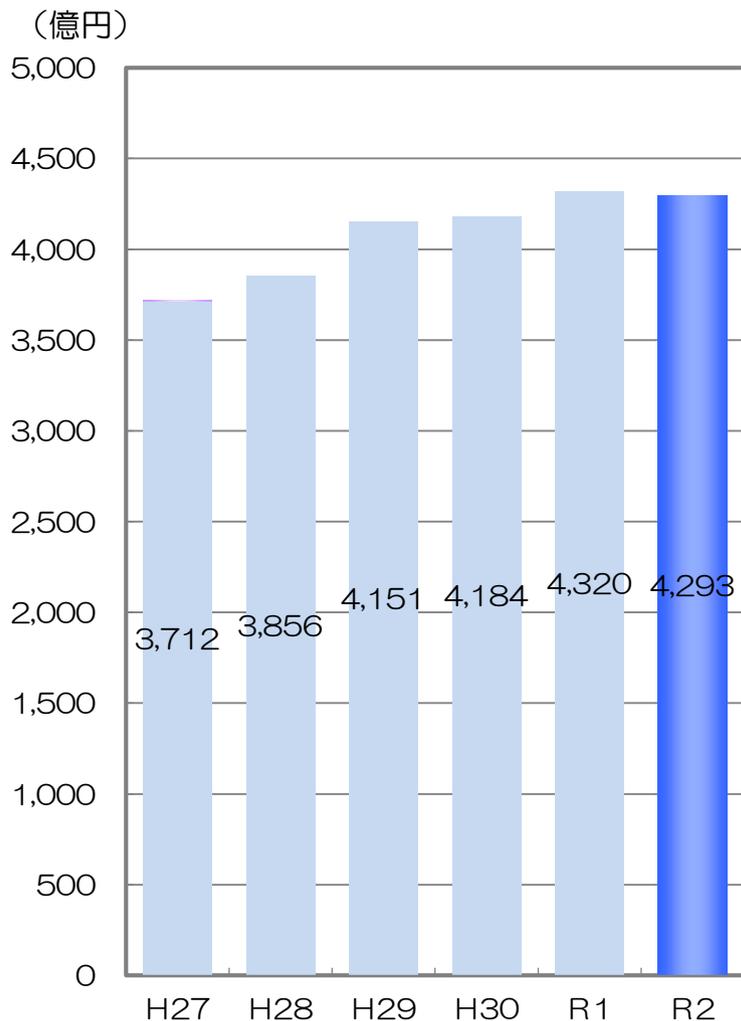
既に見直した事業	見直し区分	令和2年度（当初予算）
64事業	計	158事業
57事業	改善	145事業
7事業	廃止	13事業

引き続き、その他の事業についても効果的・効率的な実施に向けた検討を進める

令和2年度当初予算規模



当初予算額（一般会計）



会計名	令和2年度	令和元年度	前年度比	増減率
一般会計	4293億円	4320億円	▲27億円	▲0.6%
特別会計 (7会計)	2496億円	2565億円	▲69億円	▲2.7%
企業会計 (2会計)	839億円	842億円	▲3億円	▲0.3%
全会計	7628億円	7727億円	▲98億円	▲1.3%

- 限られた財源の中で、子育て、教育、健康に重点化
- 堺の成長のために、観光、産業、都市整備に投資

歳入（一般会計）



主な歳入

（単位：億円）

	令和 2年度	令和 元年度	前年 度比	増減率
市税	1507	1512	<u>▲5</u>	▲0.3%
個人市民税	601	601	▲0	▲0.1%
法人市民税	91	118	▲27	▲22.6%
固定資産税	586	573	+13	+2.3%
その他	229	220	+9	+4.0%
地方譲与税・交付金	328	279	<u>+49</u>	+17.6%
地方交付税	318	278	+40	+14.3%
市債	484	560	<u>▲76</u>	▲13.6%
臨財債	212	251	▲39	▲15.6%
その他	1656	1691	▲35	▲2.1%
合計	4293	4320	▲27	▲0.6%

税制改正により法人市民税が減少、市税全体ではほぼ横ばいで推移

消費税率引き上げによる地方消費税交付金の増加

阪神高速大和川線、原池公園（野球場）などの事業進捗により減少

収支不足を補うため、基金から91億円を取り崩し、予算を編成。

歳出（一般会計）



主な歳出

（単位：億円）

	令和 2年度	令和 元年度	前年 度比	増減率
人件費	899	873	+26	+3.0%
扶助費	1340	1306	+34	+2.6%
公債費	315	275	+40	+14.4%
投資的 経費	502	594	▲92	▲15.5%
その他	1237	1271	▲35	▲2.7%
合計	4293	4320	▲27	▲0.6%

会計年度任用職員への移行による増加

認定こども園の利用児童数の増、
自立支援制度の利用者数の増による
給付の増加

フェニーチェ堺などの償還による増加

阪神高速大和川線、原池公園（野球場）
などの事業進捗により減少



1. 未来の堺のために、子どもの成長を支える

2. 堺の可能性を発揮して圧倒的な都市魅力を

3. 将来にわたって安心して暮らし続けられる堺に



- ・ 安心して子育てができる環境の整備
- ・ 虐待、いじめから子どもを守る体制の強化
- ・ 子どもの可能性を伸ばす教育環境の充実

1. 未来の堺のために、子どもの成長を支える



安心して子育てができる環境の整備

○認定こども園等の受け入れ枠の拡充と保護者の利便性向上

民間認定こども園等の整備を支援

- ・認定こども園や小規模保育事業所の新設、既存施設の増築費用を補助。
(令和3年度の開所に向けて1,240人分の受入れ枠を整備)

2,877百万円
債務〈1,928百万円〉

認定こども園の整備用地を確保

債務〈5百万円〉

- 新規** ・民間認定こども園に賃貸する土地の所有者に対して、固定資産税及び都市計画税相当額を補助。

利便性の高い駅前での開設を促進

債務〈23百万円〉

- 新規** ・保護者にとって利便性の高い駅前での小規模保育事業所の賃料を補助。

駅前に送迎保育ステーションを整備

7百万円

- 新規** ・堺東駅前から美原区の認定こども園へ送迎を実施。施設改修費や車両購入費を補助。

新規〈7百万円〉
債務〈13百万円〉

「さかい子育て応援アプリ」の機能充実

7百万円

- 拡充** ・各家庭のニーズに適した保育施設情報を提示する検索機能の向上とプッシュ通知を追加。

拡充〈7百万円〉

1. 未来の堺のために、子どもの成長を支える



安心して子育てができる環境の整備

○保育士確保に向けた取組

保育人材情報ポータルサイトの開設とアドバイザーの派遣

- 新規** ・ 求職者情報の登録がいつでも行えるポータルサイトを開設。
- 新規** ・ 保育士の採用や育成、職場環境の改善等について専門的な助言を行うアドバイザーを民間保育施設等に派遣。

9百万円
新規（9百万円）

保育士の宿舎借り上げ助成の期間を延長

- 拡充** ・ 保育事業者に対する宿舎借り上げ経費助成の期間を延長。
（最長5年 → 最長10年）

80百万円
拡充（35百万円）

保育士をめざす学生や新卒者の就職を支援

- 拡充** ・ 市内の民間認定こども園等に就職したすべての新卒者を就職支援金（上限20万円）の支給対象に拡充。※市外養成施設を卒業した市外在住者も対象

46百万円
拡充（10百万円）

1. 未来の堺のために、子どもの成長を支える



虐待、いじめから子どもを守る体制の強化

○子ども相談所（児童相談所）の機能強化

665百万円

拡充 ・児童福祉司・児童心理司の配置を拡充。令和4年度までに100人体制に強化。
（令和元年度 50人 → 令和2年度 約65人）

新規（20百万円）
拡充（55百万円）

新規 ・三国ヶ丘庁舎に分室を整備。（令和3年度の開設）

拡充 ・一時保護所の増築に向けた設計を実施。

○SNSを使用した児童虐待の相談

23百万円

新規 ・大阪府・大阪市と共同で、SNSを使用した相談を試行。

新規（5百万円）

○スクールソーシャルワーカーの拡充

46百万円

拡充 ・いじめや児童虐待などへの対応を強化。学校へのスクールソーシャルワーカーの派遣を拡充。

（スーパーバイザー：令和元年度 2人 → 令和2年度 4人）

（スクールソーシャルワーカー：令和元年度 7人 → 令和2年度 14人）

拡充（21百万円）

○スクールカウンセラーの拡充

82百万円

拡充 ・児童生徒や保護者へのカウンセリング体制を強化。臨床心理に高度な専門知識や経験を持つスクールカウンセラーの配置を拡充。

（スクールカウンセラー：小学校 令和元年度 22校 → 令和2年度 25校）

拡充（3百万円）

1. 未来の堺のために、子どもの成長を支える



子どもの可能性を伸ばす教育環境の充実

○中学校給食の実施計画を策定

新規 ・全員喫食による中学校給食に向けた「実施方針・実施計画」の策定、調理施設の整備に向けた調査・検討を実施。

24百万円

新規（24百万円）

○中学校の特別教室にエアコンを整備

新規 ・令和3年夏の供用開始に向けた設計・工事を実施。

373百万円

新規（373百万円）

債務〈527百万円〉

○一人1台の学習端末の整備

新規 ・ICTを適切に活用した学習活動の充実。校内ネットワーク整備と小学5、6年生、中学1年生を対象に一人1台の端末を整備。

2月補正予算案で計上

1,687百万円

新規（1,687百万円）

1. 未来の堺のために、子どもの成長を支える



子どもの可能性を伸ばす教育環境の充実

○オンライン英会話のモデル実施とネイティブ・スピーカーの拡充

192百万円

新規 ・英語によるコミュニケーション能力の向上。海外の英会話講師とインターネットを活用したオンライン英会話をモデル実施。

新規（4百万円）

（モデル校：小学校2校、中学校2校）

拡充（1百万円）

拡充 ・小学校へのネイティブ・スピーカーの派遣による授業時間を拡充。

（3、4年生 1学級当たり：令和元年度7時間 → 令和2年度 12時間）

（5、6年生 1学級当たり：令和元年度15時間 → 令和2年度 24時間）

○すべての小学校に学校司書を配置

91百万円

拡充 ・読解力、表現力、情報活用能力の育成を推進。

拡充（9百万円）

（小学校への学校司書の配置：令和元年度 0校 → 令和2年度 全校）

（中学校の図書館サポーターの派遣：1校当たり 令和元年度 51回 → 令和2年度 70回）



- ・ 国内外から堺への観光客誘致
- ・ イノベーション産業の誘致・投資促進
- ・ 活気と魅力ある都市空間の形成

2. 堺の可能性を発揮して圧倒的な都市魅力を



国内外から堺への観光客誘致

○堺の魅力発信・プレゼンス向上

- 新規** ・広域的な情報発信力を有する大阪観光局に参画。
- 新規** ・大阪市から堺市への効果的な誘客及びマーケティング分析を実施。

55百万円
新規（45百万円）

○百舌鳥古墳群の来訪者受入環境の整備

- 新規** ・大仙公園レストハウスを改修し、ガイダンス展示、観光案内所を整備。
- 新規** ・民間事業者によるガス気球の運営に向けた条件の検討。
- 拡充** ・大仙公園内の大芝生広場トイレの建て替え設計、日本庭園の園路改修。
- 新規** ・博物館内のガイダンス機能充実のためにリニューアルを実施。

375百万円
新規（310百万円）
拡充（39百万円）

○ナイトライフ観光等の充実

- 新規** ・ナイトマーケット（ベイエリア）・ナイトミュージアム（さかい利晶の杜）を試験的に実施。
- 新規** ・大阪府・大阪市と連携し、大阪市内の観光名所と結ぶ、周遊バスツアーを実施。

33百万円
新規（19百万円）

2. 堺の可能性を発揮して圧倒的な都市魅力を



イノベーション産業の誘致・投資促進

○ 成長産業分野に関する投資や都市拠点への立地を促進

新規

- ・「堺市ものづくり投資促進条例」を全面改正。従来の製造業等に加えて、成長産業分野に関する投資への支援を強化。

（中百舌鳥：ICT関連事業、泉ヶ丘：次世代ヘルスケア関連事業）

新規

- ・オフィス開設に係る賃料を補助。

新規

- ・賃貸オフィスビルの建設費を補助。

296百万円

新規（15百万円）

債務〈650百万円〉

○ 中百舌鳥エリアを核とした新たな産業の創出

新規

- ・民間企業や大学等との連携により、スタートアップの創出や学生を含めた若者の起業・創業を支援。

新規

- ・スタートアップやICT関連企業のオフィス開設に係る賃料を補助。

新規

- ・コワーキングスペース等の開設費を補助。

113百万円

新規（30百万円）

債務〈200百万円〉

○ 首都圏での新拠点の設置、プロモーション強化

新規

- ・首都圏でコワーキングスペース等を活用した効果的なシティプロモーションを実施。企業誘致やビジネスマッチング、販路拡大支援等を実施。

14百万円

新規（7百万円）

2. 堺の可能性を発揮して圧倒的な都市魅力を



活気と魅力ある都市空間の形成

○各拠点の活性化

堺東エリア：堺東周辺地域において、商店街周辺エリアなどでの民間集客施設等の立地等による魅力向上に向けた事業化の検討等を実施。 **64百万円**

中百舌鳥エリア：中百舌鳥駅北部地上権保有地の利活用により、新たな産業の創出に向けた取組を実施。 **13百万円**

新規 **泉ヶ丘エリア**：民間活力を導入し、大蓮公園の利活用などの取組と機能連携。ビッグバンと泉ヶ丘公園の一体的活用に向けて施設の運営方法や民間活力の導入可能性を調査。 **20百万円**
新規 (20百万円)

○**環濠エリアの魅力の向上** **52百万円**

・環濠エリアの玄関口となる堺駅南の内川河川敷に広場を整備し、賑わい誘客につながる民間からの事業提案を募集。

2. 堺の可能性を発揮して圧倒的な都市魅力を



活気と魅力ある都市空間の形成

○ベイエリアの有効活用による魅力創造

257百万円

- 新規** ・大阪府・大阪市との協働による「大阪広域ベイエリアまちづくりビジョン」の策定に向けて、ベイエリアの将来像や整備の方向性等を検討。
- 新規** ・ベイエリアにおけるエリアマネジメントの導入や魅力あるウォーターフロントの形成に向けた調査・検討。
- ・大浜北町市有地において、市街地と海辺を結ぶ歩行者通路等の公共施設やホテル等の民間施設を一体的に整備。

新規（21百万円）

○パークマネジメントの推進

37百万円

- 新規** ・先行モデルとして民間活力を導入し、ザビエル公園、原池公園等で実施。
- 新規** ・金岡公園で民間活力を導入した再整備を検討。

新規（37百万円）

○泉北ニュータウン地域におけるスマートシティ実現に向けた調査研究

15百万円

- ・高齢化が進む地域の課題解決や住民の利便性、生活の質の向上などに効果的に対応。
- 新規** ・ヘルスケアなどの分野を中心に、ICTやAIなどの先進的技術を活用したスマートシティ構想の策定に向けた調査研究を実施。
- ・高齢者等の円滑な移動支援を図るため、MaaSの構築に向けた調査等を実施。

新規（5百万円）



- ・ **健康で長生きできる体制の強化**
- ・ **市民の安心・安全を守る環境の拡充**
- ・ **新技術を活用した行政事務の高機能・効率化**

3. 将来にわたって安心して暮らし続けられる界に



健康で長生きできる体制の強化

○がん検診の無償化と検査項目の追加

- 拡充** ・令和元年度で終了予定であった5大がん検診の無償化を実施。
- 新規** ・胃がんリスク検査と前立腺がん検査の対象者の拡充と無償化を実施。
(無償化期間：令和2年度～令和3年度)
(胃がんリスク検査：令和元年度 40歳～49歳 → 令和2年度 35歳～49歳)
(前立腺がん検査：令和元年度 50歳～69歳のうち1回のみ
→ 令和2年度 50歳～69歳のうち偶数年齢)

1,091百万円
新規 (13百万円)
拡充 (256百万円)

○地域包括支援センターの体制強化

- 拡充** ・増加する相談に対応。人員体制の強化と相談窓口の増設をそれぞれ1か所で先行実施。

807百万円
拡充 (8百万円)

3. 将来にわたって安心して暮らし続けられる堺に



市民の安心・安全を守る環境の拡充

○医療的ケアを必要とする子どもたちを受け入れる 認定こども園の整備

16百万円

債務〈214百万円〉

- 新規** ・医療的ケアを必要とする保育ニーズに対応。市立認定こども園の民営化に合わせ、障害児通所支援事業所（重症心身障害児対応）を併設した民間認定こども園の整備に要する経費を補助。

○重度障害者の就業を支援

6百万円

新規（6百万円）

- 新規** ・大阪府と連携し、常時介護を必要とする重度障害者の日常生活に係る支援を就業中にも実施。

○本市が作成するチラシ等印刷広報物を音声化

2百万円

新規（2百万円）

- 新規** ・チラシ等印刷広報物をテキスト化・音声化し、CD等で点字図書館等に配架。

3. 将来にわたって安心して暮らし続けられる堺に



市民の安心・安全を守る環境の拡充

○洪水ハザードマップ・避難計画の策定、 防災行政無線屋外スピーカーの増設

160百万円

新規（29百万円）

- 新規** ・ 想定最大規模降雨の更新に対応した洪水浸水想定区域の改訂に伴い、西除川、東除川及び石津川の洪水ハザードマップ・避難計画の改訂や、防災行政無線屋外スピーカーの増設を調査。

○防犯カメラの戦略的な設置に向けた検討

1百万円

新規（1百万円）

- 新規** ・ 各区の防犯環境を考慮し、警察と協議のうえ、防犯カメラを効率的・効果的に設置することを検討。

○自治会賠償責任保険への加入費用を全額補助

2百万円

新規（2百万円）

- 新規** ・ 自治会の皆さんが安心して活動してもらう環境を整備。自治会を対象にした賠償責任保険補助制度を創設し、保険料を全額補助。

3. 将来にわたって安心して暮らし続けられる堺に



新技術を活用した行政事務の高機能・効率化

○LINEを活用した道路等通報システムの導入

2百万円

新規

・道路施設や公園施設の不具合を市民等から迅速に分かり易く情報提供して
もらうことができるシステムを導入。

新規（2百万円）

○AI（人工知能）を活用した「自動会話システム」の導入

13百万円

新規

・上下水道局のホームページにおいて簡単な問合せなどを、リアルタイムに
回答できる自動会話システム（チャットボットシステム）を導入。

新規（13百万円）

○水道料金等クレジットカード決済の導入

債務〈69百万円〉

新規

・令和3年度から水道料金及び下水道使用料について、クレジットカード決済を導入。



新技術を活用した行政事務の高機能・効率化

○ICTの導入等による業務効率化の推進

- 新規** ・ 上下水道局における集計などの定型業務に業務の自動化を可能とするRPAを導入。
- 新規** ・ 区役所業務の効率化を図るため、業務課題の抽出や、解決に向けたICTの活用などを調査・検討。
- 拡充** ・ タブレット端末等を利用したモバイルワークやRPAの拡充を図り、更なる業務効率化を推進。
- 新規** ・ 堺市本庁舎（本館・高層館）の庁内LANに無線LANを導入し、働き方改革やペーパーレス化を推進。

39百万円

新規（19百万円）

拡充（20百万円）

債務〈20百万円〉



ゼロ予算事業

待機児童解消に向けた取組

- 余剰スペースを活用した期間限定保育
 - ・待機児童解消のため、保育施設の余剰スペースを活用し、2年までの期間を限定して受入を行う。
- 商店街を活用した保育所等の整備促進
 - ・商店街に保育施設の開設を希望する事業者情報を商店街に提供し、待機児童解消と商店街の活性化を図る。

キャッシュレス化の検討

- 「おでかけ応援制度」の拡充の検討
 - ・スマホ決済などを活用したキャッシュレス化・利用範囲の拡大等を検討。

文化財の魅力発信

- 所蔵資料の特別利用
 - ・文化財の情報発信を行うため、本市での有効活用に加え、他市の博物館等に本市の出土遺物を貸出。

高齢者の支援

- 高齢者のごみ出し支援
 - ・ごみ集積場所まで運ぶことが困難な方(要件あり)を対象に、生活ごみの収集に伺うサービスを実施。

展望ロビー等の有効活用

- 美原区役所の6階展望ロビーの活用
 - ・葛城山・金剛山の山並みや、打ち上げ花火の鑑賞もできる区役所の展望ロビーを、憩いの場として市民に開放。
- 高層館21階展望ロビーで観光情報を発信
 - ・事業者の費用負担でデジタルサイネージを設置し、来訪者に必要な観光情報を提供。